



# ハナ信用組合

## ミニディスクロージャー 中間期(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

### ごあいさつ

平素は、ハナ信用組合に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、平成22年度中間期の事業内容を収めましたミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただき、当組合へのご理解を一層深めていただければ幸いです。

今後とも、皆様方のご期待に応えられるよう役職員一丸となって業務に邁進して参りますので、一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

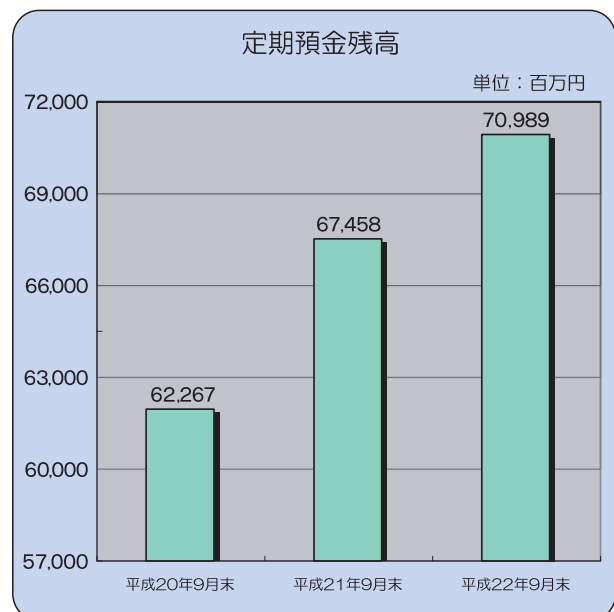
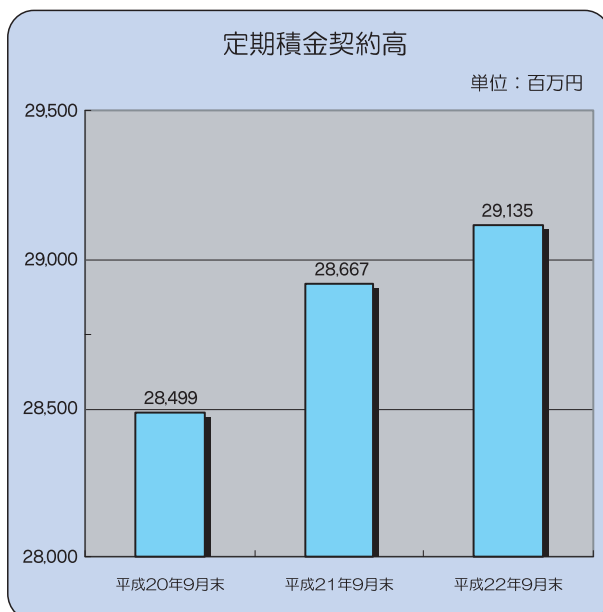
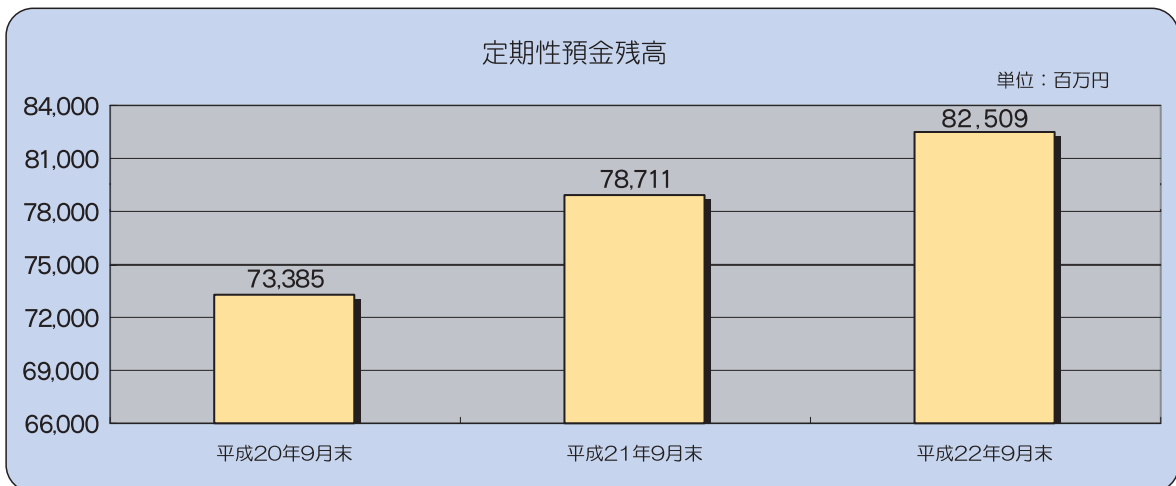
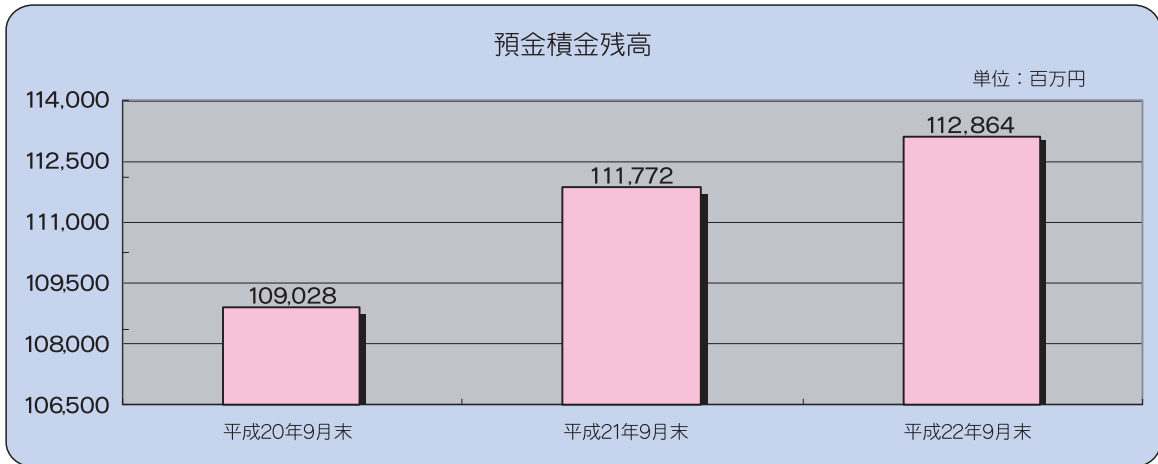
平成22年11月



## ●主要科目の状況

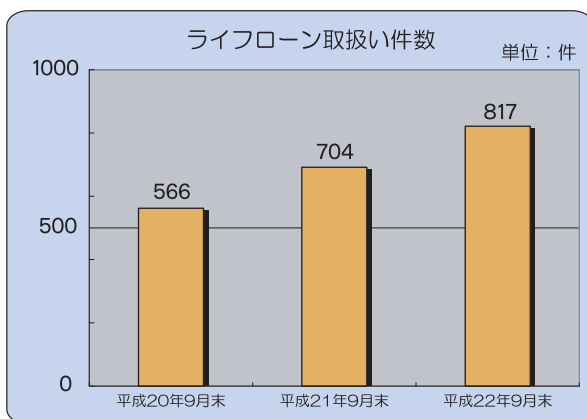
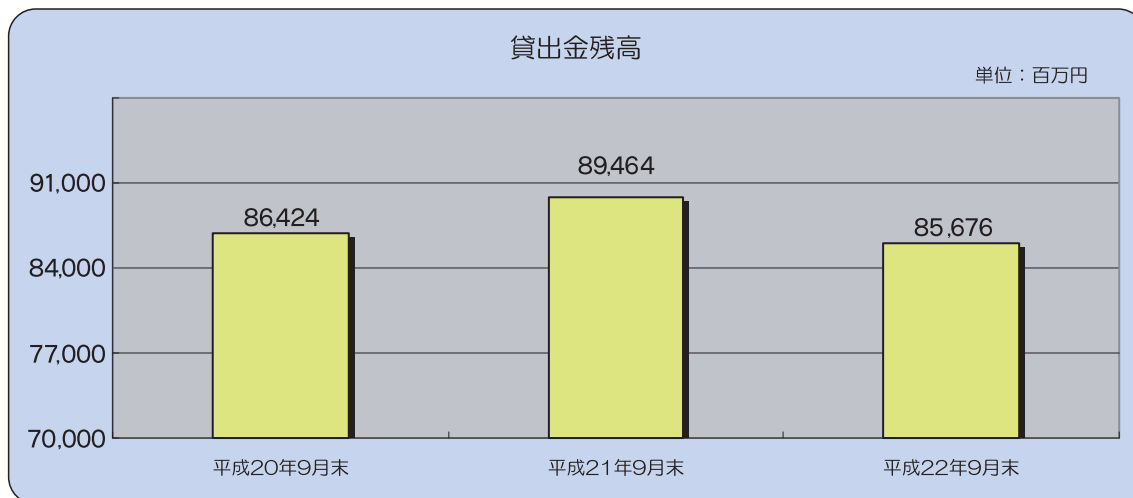
### 〈預金〉

9月末預金積金残高は、112,864百万円と前年同月より1,091百万円の増加となりました。内訳残高は、要払性預金30,355百万円(前年同月対比2,706百万円の減少)、定期性預金82,509百万円(前年同月対比3,797百万円の増加)となりました。



## 〈貸出金〉

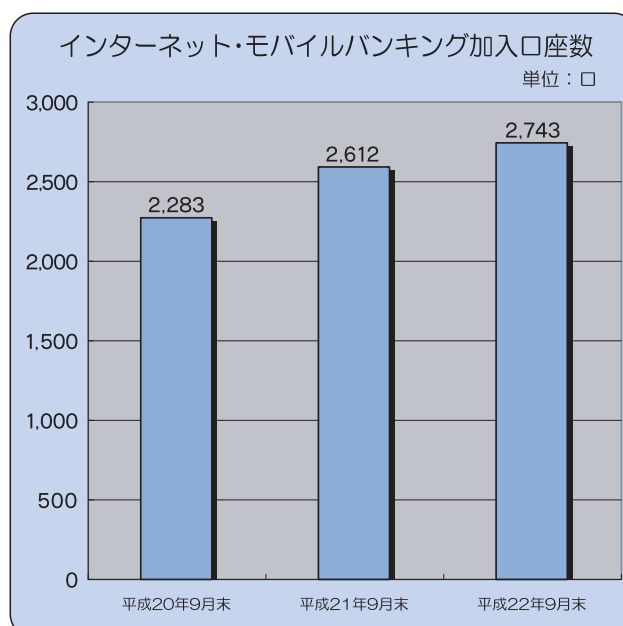
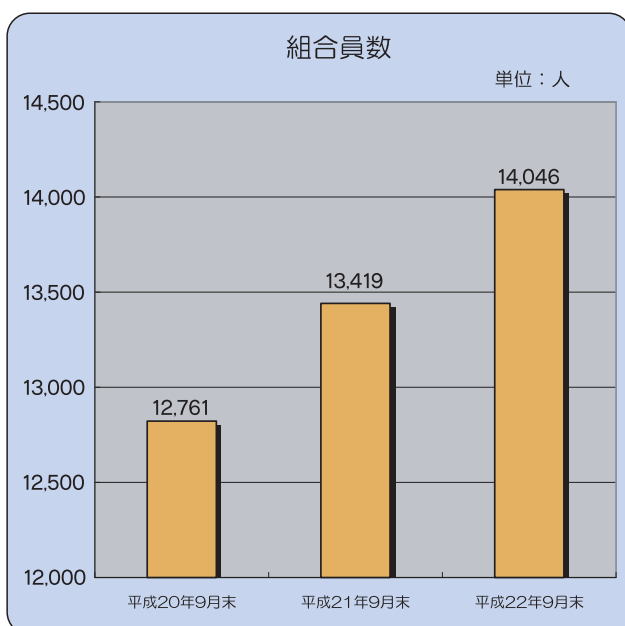
9月末貸出金残高は、85,676百万円と前年同月より3,787百万円の減少となりました。



平成22年10月15日に開催された、第47回全国信用組合大会において、「個人ローン貸出先数部門」の優秀賞を2年連続で受賞いたしました。

これもひとえに、皆様のあたたかいご支援とご協力の賜物と心より感謝するとともに、今後も引き続き皆さまのご要望・ご期待にお応えすべく、役職員一同邁進してまいります。

## 〈組合員数、インターネット・モバイルバンキング〉



●貸借対照表

(単位：千円)

科 目	平成21年9月末	平成22年9月末
現金	6,449,178	4,014,879
預け金	22,763,275	30,039,083
有価証券	201,900	201,900
貸出金	89,464,363	85,676,772
その他資産	858,419	812,105
有形固定資産	6,280,115	6,231,748
無形固定資産	76,913	92,634
繰延税金資産	243,092	198,253
債務保証見返	10,490,075	9,553,063
貸倒引当金	△ 6,247,241	△ 5,861,438
資産の部合計	<b>130,580,091</b>	<b>130,959,001</b>

科 目	平成21年9月末	平成22年9月末
預金積金	111,772,929	112,864,713
その他負債	814,233	871,414
その他引当金	631,002	690,308
債務保証	10,490,075	9,553,063
負債の部合計	<b>123,708,240</b>	<b>123,979,500</b>
出資金	3,821,577	3,658,787
利益剰余金	3,050,274	3,320,713
純資産の部合計	<b>6,871,851</b>	<b>6,979,500</b>
負債及び純資産の部合計	<b>130,580,091</b>	<b>130,959,001</b>

●損益計算書

(単位：千円)

科 目	平成21年4月 1日から 平成21年9月30日まで	平成22年4月 1日から 平成22年9月30日まで
経常収益	1,900,766	1,872,974
資金運用収益	1,804,639	1,776,667
役務取引等収益	93,256	94,778
その他業務収益	370	1,301
その他経常収益	2,500	227
経常費用	1,569,780	1,494,989
資金調達費用	227,838	258,279
役務取引等費用	36,448	35,753
その他業務費用	49	36
経費	1,187,263	1,189,984
その他経常費用	118,179	10,935
経常利益	330,986	377,985
特別利益	10	110
特別損失	39	427
税引前当期純利益	330,956	377,668
法人税等合計	157,277	147,169
当期純利益	173,678	230,499
業務純益	<b>481,663</b>	<b>402,105</b>

## ●自己資本比率

平成22年9月末時点の自己資本比率は**8.33%**です。

(単位：百万円)

	平成21年9月末	平成22年9月末
基本的項目	6,871	6,979
補完的項目	575	565
自己資本額	7,446	7,545
リスク・アセット等	92,017	90,543
自己資本比率	8.09%	8.33%

自己資本比率は国内基準である**4%**をクリアしております。

## ●金融再生法開示債権及び同債権額に対する保全額

(単位：百万円)

		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (B)+(C)=(D)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当引当率 (C)/((A)-(B))
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	H21.9末	4,975	1,198	3,777	4,975	100.00%	100.00%
	H22.9末	5,188	1,624	3,564	5,188	100.00%	100.00%
危険債権	H21.9末	3,747	2,018	1,555	3,574	95.39%	90.00%
	H22.9末	3,170	1,456	1,542	2,998	94.59%	90.00%
要管理債権	H21.9末	360	75	18	94	26.22%	6.63%
	H22.9末	720	241	67	309	42.92%	14.12%
不良債権計	H21.9末	9,082	3,292	5,351	8,644	95.17%	92.43%
	H22.9末	9,079	3,322	5,174	8,496	93.58%	89.88%
正常債権	H21.9末	90,978	資産の査定の基準については、金融機能再生緊急 措置法施行規則第4条に基づいております。				
	H22.9末	86,222					
合 計	H21.9末	100,061					
	H22.9末	95,302					

<平成22年9月末の算出方法>

債権区分については、平成22年3月末時点における自己査定による債務者区分を前提とし、当組合の定める基準に基づき4月1日から9月末日までに倒産、不渡り等の客観的な事象が生じた債務者、および前記に準ずる事象が生じた債務者、また、履行状況等に問題のある債務者について、債務者区分の見直しを行い、債務者区分の変更が認められる先は、変更後の債務者区分を基準としております。



## ●有価証券の状況

1. 有価証券の時価、評価差額等に関する事項は次のとおりであります。

- (1) 売買目的有価証券に区分した有価証券はありません。
- (2) 満期保有目的に区分した債券はありません。
- (3) その他有価証券で時価のあるものはありません。

2. 時価のない有価証券は次のとおりであります。

非上場株式 201百万円

## ●業種別貸出残高状況

(単位：千円)

業 種 別	平成21年9月末		平成22年9月末	
	残 高	構成比	残 高	構成比
製造業	931,871	1.04%	856,114	1.00%
農業	0	0.00%	0	0.00%
林業	2,009	0.00%	292	0.00%
漁業	0	0.00%	0	0.00%
鉱業	16,771	0.02%	8,494	0.01%
建設業	1,018,589	1.14%	895,359	1.05%
電気・ガス・水道・熱供給業	9,875	0.01%	11,924	0.01%
情報通信業	0	0.00%	33,894	0.04%
運輸業	151,088	0.17%	122,388	0.14%
卸売業・小売業	4,930,566	5.51%	5,084,566	5.93%
金融・保険業	4,773,687	5.34%	3,774,579	4.41%
不動産業	20,038,945	22.40%	19,762,168	23.07%
各種サービス業	50,255,130	56.17%	48,992,655	57.18%
その他の産業	484,204	0.54%	561,227	0.66%
<b>小 計</b>	<b>82,612,740</b>	<b>92.34%</b>	<b>80,103,665</b>	<b>93.50%</b>
地方公共団体	0	0.00%	0	0.00%
雇用・能力開発機構等	0	0.00%	0	0.00%
個人	6,851,623	7.66%	5,573,107	6.50%
<b>合 計</b>	<b>89,464,363</b>	<b>100.00%</b>	<b>85,676,772</b>	<b>100.00%</b>

業種区分は日本標準産業分類に準じて表示しております。

## 〈自己資本の充実度に関する事項〉

(単位：千円)

	平成22年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	84,300,363	3,372,014
(1) 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	84,300,363	3,372,014
① ソブリン向け	—	—
② 金融機関向け	6,119,791	244,791
③ 法人等向け	42,266,827	1,690,673
④ 中小企業等向け及び個人向け	7,529,941	301,197
⑤ 抵当権付住宅ローン	1,907,663	76,306
⑥ 不動産取得等事業向け	11,847,641	473,905
⑦ 3ヵ月以上延滞等	2,936,740	117,469
⑧ 取立未済手形	2,278	91
⑨ 上記以外	11,689,478	467,579
(2) 証券化エクスポージャー	—	—
ロ. オペレーショナル・リスク	6,242,899	249,715
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	90,543,263	3,621,730

- (注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセットの額×4%  
 2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額です。  
 3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、日本国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体、信用保証協会及び漁業信用基金協会のことです。  
 4. 「3ヵ月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーおよび「ソブリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことで、  
 5. 「上記以外」とは、①～⑧に区分されないエクスポージャーです。具体的には、固定資産、出資等が含まれます。  
 6. オペレーショナル・リスクは、当組合は基礎的手法を採用しています。  
 7. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

## 〈信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類別の期末残高〉

(単位：百万円)

業種区分 期間区分	エクスポージャー区分		信用リスクエクスポージャー期末残高						3ヵ月以上延滞 エクスポージャー	
			貸出金、コミットメント及び その他のデリバティブ以外の オフ・バランス取引		債 券		デリバティブ取引			
			21年9月末	22年9月末	21年9月末	22年9月末	21年9月末	22年9月末	21年9月末	22年9月末
製 造 業	846	776	846	776	—	—	—	—	311	281
農 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
林 業	2	0	2	0	—	—	—	—	—	—
漁 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉱 業	36	17	36	17	—	—	—	—	—	—
建 設 業	881	762	881	762	—	—	—	—	202	192
電気・ガス・水道・熱供給業	0	4	0	4	—	—	—	—	—	—
情報通信業	355	427	355	426	—	—	—	—	—	—
運輸業	127	82	127	81	—	—	—	—	20	23
卸売業・小売業	6,233	6,319	6,227	6,313	—	—	—	—	195	224
金融・保険業	28,449	34,844	4,946	4,046	—	—	—	—	147	108
不動産業	20,749	20,534	20,727	20,513	—	—	—	—	704	578
各種サービス業	49,210	47,561	49,134	47,514	—	—	—	—	4,836	4,611
国・地方公共団体等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個 人	16,559	14,641	16,545	14,632	—	—	—	—	728	696
そ の 他	13,374	10,848	122	140	—	—	—	—	—	—
<b>業 種 別 合 計</b>	<b>136,827</b>	<b>136,820</b>	<b>99,954</b>	<b>95,229</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>7,147</b>	<b>6,716</b>
1 年 以 下	31,075	42,188	10,632	12,877	—	—	—	—	—	—
1 年 超 3 年 以 下	13,667	9,459	11,572	8,959	—	—	—	—	—	—
3 年 超 5 年 以 下	14,708	13,717	14,708	13,717	—	—	—	—	—	—
5 年 超 7 年 以 下	12,076	10,061	12,076	10,061	—	—	—	—	—	—
7 年 超 10 年 以 下	17,876	19,739	17,876	19,739	—	—	—	—	—	—
10 年 超	29,915	27,187	29,915	27,187	—	—	—	—	—	—
期間の定めのないもの	17,508	14,465	3,172	2,686	—	—	—	—	—	—
<b>残存期間別合計</b>	<b>136,827</b>	<b>136,820</b>	<b>99,954</b>	<b>95,229</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>—</b>

- (注) 1. 「貸出金、コミットメント及びその他のデリバティブ以外のオフ・バランス取引」とは、貸出金の期末残高の他、当座貸越等のコミットメントの与信相当額、デリバティブ取引を除くオフ・バランス取引の与信相当額の合計額です。  
 2. 「3ヵ月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上延滞しているエクスポージャーのことで、  
 3. 「その他」とは、裏付となる個々の資産の全部又は一部を把握することが困難な投資信託等および業種区分や期間区分に分類することが困難なエクスポージャーです。具体的には、現金、固定資産、その他資産等が含まれます。  
 4. 当組合は、国内の限定されたエリアにて事業活動を行っているため、「地域別」の区分は省略しております。

### 〈貸倒引当金の内訳〉

(単位：百万円)

区 分	平成21年9月末		平成22年9月末	
	残 高	増 減 額	残 高	増 減 額
一般貸倒引当金	914	△691	755	△159
個別貸倒引当金	5,333	1,626	5,106	△226
合 計	6,247	935	5,861	△385

(注)当組合は、国内の限定されたエリアにて事業活動を行っているため、「地域別」の区分は省略しております。

### 〈業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の残高等〉

(単位：百万円)

	個別貸倒引当金								貸出金償却	
	期首残高		当期増加額		当期減少額		期末残高		H21年9月末	H22年9月末
	H21年9月末	H22年9月末	H21年9月末	H22年9月末	H21年9月末	H22年9月末	H21年9月末	H22年9月末		
製 造 業	135	198	198	209	135	198	198	209	—	—
農 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
林 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
漁 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鉱 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
建 設 業	181	228	228	222	181	228	228	222	—	—
電気・ガス・水道・熱供給業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
情報通信業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
運輸業	24	22	22	24	24	22	22	24	—	—
卸売業・小売業	131	134	134	161	131	134	134	161	—	—
金融・保険業	103	105	105	106	103	105	105	106	—	—
不動産業	390	431	431	387	390	431	431	387	—	—
各種サービス業	2,575	4,000	4,000	3,777	2,575	4,000	4,000	3,777	—	—
国・地方公共団体等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個 人	159	205	205	209	159	205	205	209	—	—
そ の 他	6	6	6	6	6	6	6	6	—	—
合 計	3,706	5,333	5,333	5,106	3,706	5,333	5,333	5,106	—	—

(注)当組合は、国内の限定されたエリアにて事業活動を行っているため、「地域別」の区分は省略しております。

### 〈リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等〉

(単位：百万円)

告示で定めるリスク・ウェイト区分(%)	エクスポージャーの額			
	平成21年9月末		平成22年9月末	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
0	—	21,347	—	17,443
10	—	232	—	207
20	—	22,812	—	30,109
35	—	5,727	—	5,450
50	—	4,847	—	4,535
75	—	11,504	—	10,170
100	—	68,498	—	67,406
150	—	1,855	—	1,496
350	—	—	—	—
自己資本控除	—	—	—	—
合 計	—	136,827	—	136,820

(注)エクスポージャーは、信用リスク削減手法適用後のリスク・ウェイトに区分しています。



### 〈信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー〉

(単位：百万円)

ポートフォリオ	信用リスク削減手法	適格金融資産担保		保 証		クレジット・デリバティブ	
		H21年9月末	H22年9月末	H21年9月末	H22年9月末	H21年9月末	H22年9月末
信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー		14,673	13,228	—	—	—	—
① ソブリン向け		—	—	—	—	—	—
② 金融機関向け		—	—	—	—	—	—
③ 法人等向け		7,130	7,362	—	—	—	—
④ 中小企業等向け及び個人向け		2,313	2,122	—	—	—	—
⑤ 抵当権付住宅ローン		82	85	—	—	—	—
⑥ 不動産取得等事業向け		2,661	2,453	—	—	—	—
⑦ 3ヵ月以上延滞等		54	69	—	—	—	—
⑧ 上記以外		2,430	1,133	—	—	—	—

(注)当組合は、適格金融資産担保について簡便手法を用いています。

### 〈金利ショックに対する損益・経済価値の増減額〉

(単位：百万円)

金利ショックに対する損益・経済価値の増減額	平成21年9月末	平成22年9月末
100ベース・ポイント（内部管理基準）	136	0
200ベース・ポイント（アウトライヤー基準）	215	0

## ●地域貢献活動

### ◆融資を通じた地域貢献

#### ① 貸出状況

事業者 運転資金 29,558百万円 設備資金 49,849百万円  
個人 住宅ローン 5,235百万円 消費者ローン 807百万円 教育ローン 225百万円

#### ② 新規創業者支援ローンの取扱状況

「ウンウォン」 163件 1,023百万円

#### ③ 地方自治体の制度融資の取扱状況

18件 159百万円

#### ④ 緊急保証制度融資の取扱状況

21件 200百万円

#### ⑤ 在日本朝鮮商工会推薦融資の取扱状況

50件 69百万円

### ◆文化的・社会的貢献に関する活動

① 地域同胞社会の拠点である1都8県の朝鮮学校の行事運営に積極的な各種支援活動を行いました。

また、今年の初級学校、幼稚園の新入生全員に記念品（学習文具品）を贈呈しました。

② ゴルフ、フットサル、バレーボール等の各種スポーツイベントへの協力など地域のスポーツ振興に貢献しました。

③ 朝鮮学校の学生を対象にした銀行業務の課外授業を行いました。（池袋支店、千葉支店）

# ●トピックス

## ●社会的貢献●

### ◆千葉朝鮮初中級学校 課外授業 於：千葉支店



### ◆東京朝鮮第3初級学校 6年生課外授業 (H22.10.19) 於：池袋支店



## ●地域行事開催●

### ◆東京地域 女性親睦旅行 浜名湖 (H22.10.4~5)



### ◆神奈川地域後援会「ハナ次世代会」設立総会 (H22.9.16)



### ◆埼玉地域 第1回合同ゴルフコンペ (H22.7.6)



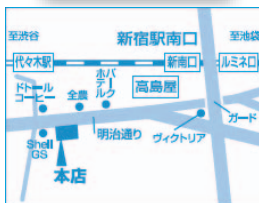
● 店舗一覧（事業所の名称・所在地）

（自動機器設置状況）

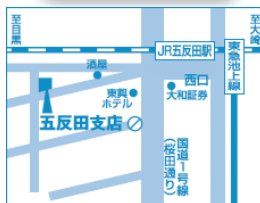
店舗名	所在地	電話番号	ATM
本店営業部	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-29-10	03-3356-4141	1台
五反田支店	〒141-0031 東京都品川区西五反田2-5-12	03-3492-1075	—
上野支店	〒110-0015 東京都台東区東上野2-11-5	03-3834-6411	1台
立川支店	〒190-0022 東京都立川市錦町3-2-24	042-524-0471	—
亀戸支店	〒136-0071 東京都江東区亀戸6-11-4	03-3682-2251	—
池袋支店	〒171-0021 東京都豊島区西池袋3-31-3	03-3982-8111	—
足立支店	〒123-0853 東京都足立区本木2-32-10	03-3880-0121	—
松本支店	〒390-0812 長野県松本市県1-8-1	0263-32-8115	—
新潟支店	〒950-0086 新潟県新潟市中央区花園2-1-10	025-245-5311	—
千葉支店	〒260-0016 千葉県千葉市中央区栄町4-14	043-227-8636	—
船橋支店	〒273-0011 千葉県船橋市湊町3-11-7	047-435-6011	—
川崎支店	〒210-0851 神奈川県川崎市川崎区浜町1-7-1	044-322-5381	—
大和支店	〒242-0021 神奈川県大和市中中央2-3-16	046-262-0111	—
横浜支店	〒231-0043 神奈川県横浜市中区福富町仲通40	045-261-0111	1台
水戸支店	〒310-0031 茨城県水戸市大工町2-2-14	029-231-6281	—
宇都宮支店	〒320-0804 栃木県宇都宮市二荒町5-6	028-633-7111	—
前橋支店	〒371-0836 群馬県前橋市江田町110-1	027-253-7511	—
埼玉支店	〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-4	048-650-8011	—
熊谷支店	〒360-0032 埼玉県熊谷市銀座3-34	048-521-2017	—

※店舗外自動機器設置状況 ATM2台

本店営業部



五反田支店



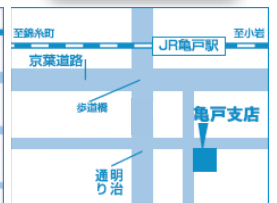
上野支店



立川支店



亀戸支店



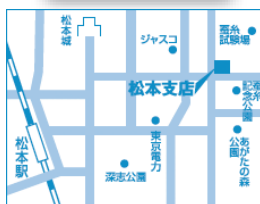
池袋支店



足立支店



松本支店



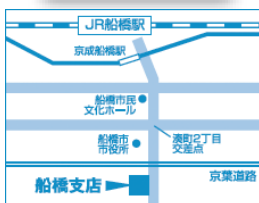
新潟支店



千葉支店



船橋支店



川崎支店



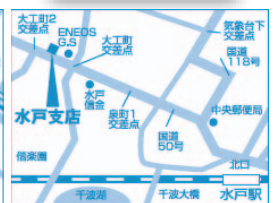
大和支店



横浜支店



水戸支店



宇都宮支店



前橋支店



埼玉支店



熊谷支店



本部

TEL 03(3356)4131

FAX 03(3354)8061



# ハナの教育ローン

学びたいから、と。ほしいから。

**特別金利  
実施中!**

2011年4月28日(木)  
までにお借り入れた方。

通常  
金利

**3.45%**

変動金利型

年

**2.25%**

(2010年11月1日現在)

キャンペーン期間：2010年11月1日(月)から2011年4月28日(木)まで

ご利用いただける方	組合員で申込時の年齢が満20歳以上、完済時の年齢が70歳以下の方 前年度の税込年収200万円以上の方 勤続年数(自営の方は営業年数)1年以上の方
ご使用の用途	入学時に必要な資金 在学中に必要な資金
ご融資限度額	学生1人あたり150万円以内、1世帯あたり300万円以内
ご融資期間	7年以内
ご返済方法	元利均等返済または元金均等返済

※審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。



ハナ信用組合

〈ホームページ〉 [www.hanashinkumi.com](http://www.hanashinkumi.com)